

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

4-II-6

4-II
-6

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	ガイダンス施設整備
	節 II. ガイダンス機能・ガイド体制の充実		
事業(施策)名	6 ガイダンス施設整備	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
		関連団体	県文化行政課、佐渡市観光振興課、佐渡市社会教育課
事業実施期間	H28～H31		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界遺産の価値を分かりやすく来訪者へ伝えるため、ガイダンス施設の整備を行う。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ メインガイダンス施設とサテライトガイダンス施設の機能分担の整理と整備事業を行う。 		
事業実績	<p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平成28年5月 プロポーザル方式による請負業者の選定 ● 平成28年7月 請負業者との契約 ● 平成28年11月 第1回専門家会議 ● 平成29年1月 旧佐渡会館解体工事住民説明会 ● 平成29年2月 第2回専門家会議 ● 平成29年3月 第3回専門家会議 ● 平成29年3月 基本設計策定 <p>● 上記過程を経て、建築意匠と外観及び展示構成について専門家会議を経て了承いただき、基本設計策定をすることができた。</p>		
今後の取組・課題	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ガイダンス施設整備については、受入体制の整備と一体であり、周遊コース、パークアンドライド及び駐車場整備などについて関係機関との調整が必要である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 引き続き関係機関とも協議を行い、専門家会議を経て平成29年度に実施設計策定及び一部工事発注を実施する。 		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a ○ b ・ c]</p> <p>◇ H28年度は、全3回の専門家会議の協議を経て基本設計を策定することができた。</p> <p>【事業実施の効果】 [a ○ b ・ c]</p> <p>【総合評価】 [A ○ B ・ C]</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。